

自分たちのできることから、支援に協力させていただきます。

2023年トルコ・シリア地震救援金 募金活動 2月28日～3月3日

本校は長年、青少年赤十字(JRC)に加盟しており、継続して活動を行っています。

2月6日、トルコ南部でマグニチュード7.8の地震が発生、先週末現在で5万人以上の死亡が確認されており、建物も甚大な被害が出ています。そこで本校では、生徒会が中心となって募金活動を行うことにしました。



募金開始前日の27日、昼の校内放送で生徒会長の反町 颯さんから呼びかけを行い、週末までの朝の登校時間に募金活動を行いました。呼びかけをした翌日から早速、多くの生徒が協力してくれました。集まった募金は、日本赤十字社を行っている「2023年トルコ・シリア地震救援金」へ送らせていただきます。(この救援金は、国際赤十字・赤新月社連盟の緊急救援アピール等に対する資金援助、トルコ赤新月社並びにシリア赤新月社による救援活動・復興支援、日本赤十字社による救援・復興支援等に使われます。)

2011年、日本は東日本大震災により大きな被害を受けました。そして、その際に多くの国々から様々な支援をしていただきました。そうした経験を持つ私たちにとって、今回の災害は特別な意味を持ちます。私たちが加盟する青少年赤十字(JRC)の3つの態度目標は「気づき」「考え」「実行する」です。社会の課題に「気づき」、ただ傍観するのではなく「考え」て、自分たちで出来ることをまずやってみる・実際に行動する＝「実行する」ことの大切を表しています。今回の取り組みに、四中生のみなさんがそうした姿勢で参加してくれたことを嬉しく感じます。ありがとうございました。